

三重食材、砂糖不使用で
2日から新グルメ列車

養老鉄道

【大垣】養老鉄道に新たなグルメ列車が登場する。糖質制限者にも対応するノンシュガー（砂糖不使用）列車、うまし国北都七星「健・美食御膳」列車を12月2日から運行開始。三重県の食材をメインに使用し

た和フレンチ料理を養老鉄道桑名駅から大垣駅までの車内で提供する。



砂糖不使用の「健・美食御膳」を提供する

主催は三重県内の企業などで構成する、うまし国北都七星列車実行委員会。実施日は、12月2、16、23日。1月、2月分は12月3日から受け付けを開始する。桑名駅12時45分発大垣行きで、3両編成の最後部1両を貸し切りにして実施する。メニューは、さとう糖尿

病・訪問診療クリニック（桑名市）の監修により考案。食前ドリンクからデザートまで全メニューをノンシュガーで提供する。自然甘味料を使って食材のおいしさを引き出したという。料金は大人1万2千円、小学生以下のもも1万1250円。募集人数は毎回34人を予定。問い合わせは、同企画の実行委員会（電話0594・24・1703）まで。

